

授 業 科目名	IT マネジメント実務 I 実務における情報通信技術 I	※必 修	開講年次	3	単位数	2
科目区分	基本科目／教科に関する科目(情報)					
サブ タイトル	問題発見・解決のための技法	担当者	宝剣 純一郎			
講義概要	<p>【概要】 企業などの組織活動の場で問題を発見し、それを解決していくには科学的・論理的思考と技法が必須になります。本科目では、問題発見・解決のための考え方と具体的な技法を解説した後、表計算ソフトウェアなどを用いて演習問題に取り組みます（数学（特に統計学）および表計算ソフトウェアの高度な関数・グラフ機能等の知識が必須になりますが、授業の中で説明します）。</p> <p>【到達目標】 企業などの組織で仕事をする場で、客観的なデータで上司や同僚を説得できるようになることが目標です。</p>					
履修条件	なし					
教科書・ 参考書	<p>【教科書】 ノマド・ワークス著「2009年度版 IT パスポート完全合格教本」新星出版社(2009)</p> <p>【参考書】</p>					
授業回数	内容					
1	数理応用（組合せと確率）					
2	数理応用（確率分布）					
3	数理応用（確率過程）					
4	データ分析（度数分布表）					
5	データ分析（相関係数）					
6	データ分析（回帰直線）					
7	企業会計(財務諸表)					
8	企業会計(損益分岐点)					
9	企業会計(在庫管理)					
10	企業会計(減価償却)					
11	経営工学(IE と QC)					
12	経営工学(ABC 分析)					
13	経営工学(線形計画法 1)					
14	経営工学(線形計画法 2)					
15	経営工学(アローダイアグラム)					
評価方法	毎回授業の最後に行う確認テスト、授業中に課した課題、授業への参加態度に加え、必要と認める場合には期末試験で評価します。					
評価基準	上記授業内容について、よく理解し、適切に課題などを完成させた者には「A」、理解してはいるが、一部理解に不十分な箇所がある者については、その程度に応じて「B」または「C」とします。授業内容の理解自体が不十分な者については、その程度に応じて「D」または「E」とします。					
その他	※Eカリキュラム（法学・スポーツ法）コースは選択、（経営法）コースは選択必修科目。					